

REPORT

Numazu
Lions club



NUMAZU

2015

1

報



市内各所で献眼登録PR・受付活動を実施!!

10月第1例会(アクティビティー例会)平成26年10月4日(土)

国際協会モットー

“We Serve” (われわれは奉仕する)

国際テーマ

誇りを高める

334複合地区スローガン

まごころと愛の奉仕

334-C地区スローガン

“感謝” — 強い絆で確かな奉仕

クラブスローガン

“思いやる心で” — 私たちは奉仕する



We Serve

沼津ライオンズクラブ

献眼運動にあたって



後藤 幹生



「思いやる心で」御協力いただいたご、誠にありがとうございます。

お陰様でクラブ運営は円滑に無事務める事が出来ました。心より感謝申し上げます。

前期のアクティビティは認証 55 周年の記念事業の一環として実施いたしました。沼津ライオンズクラブの奉仕の原点でもある献眼運動への活動、青少年健全育成への活動は共に成果ある奉仕活動とすることが出来ました。

特に、アクティビティ週間に於ける、全員による沼津市内各所の街頭での市民に向けて献眼登録の受付及び広報活動はさすが、沼津ライオンズクラブ“献眼運動 50 年”の継続の重さを感じる奉仕活動でした。

又、青少年健全育成に於ける、沼津野球連盟学童部の小学生と継続してきた、2つの冠野球

す。

“思いやる

大会への支援、そして協働し奉仕する沼津御用邸記念公園海岸の 200 名を越える参加での清掃活動、いずれも認証 55 周年を後押しする記念事業でした。このような記念事業のアクティビティは、ひとえに、会員の皆様の“心”があつての奉仕、大変うれしく思いました。

本年は認証 55 周年の年となります。

認証 55 周年記念式典は 4 月 11 日(土)に開催されます。実行委員長 L. 後藤行宏のもと各委員会で準備が進んでいます。会員、ひとり、ひとりが楽しみ、お祝いできる式典にしましょう。後期も、ライオンズの共通の価値観“奉仕する”を実践していきます。

スローガン

“思いやる心で”— 私たちは奉仕する

10月 第1例会

アクティビティー例会

10月第1例会(アクティビティー例会)は認証55周年記念事業の一環として、メンバーが沼津市内および清水町街頭に立ち、献眼登録ピーアールおよび受付活動を実施しました。50年の歴史を有する献眼登録運動は沼津ライオンズクラブの奉仕の原点であり誇りともいふべき活動で、本年度スローガンにある“思いやる心で”の奉仕の精神を实践、体現する格好の場となりました。沼津駅北口プラサヴェルデ407会議室で13:00より行われました例会セレモニーおよび事業説明のあと、メンバーは6か所の実施場所に繰り出し、積極的なピーアール活動を約1時間半にわたって展開。用意した3000個の献眼登録啓発PR用チラシ・ティッシュのセットは瞬く間にさばけ、何と48件もの新規登録受付獲得という大成果を得ることができました。会員のみなさまの熱意と市民の善意があいまって、意義深いアクティビティー例会となりました。



▲森会長の例会挨拶「アクティビティーの意義を熱く語り、メンバーを鼓舞した」



▲沼津駅南口担当メンバー



▲沼津駅北口担当メンバー



▲キラメッセ担当メンバー

アクティビティー実施場所

- ・沼津駅南口ロータリー
- ・沼津駅北口ロータリー
- ・キラメッセぬまづ
- ・仲見世(マルサン書店周辺)
- ・沼津港周辺
- ・サントムーン柿田川(正面入口セントラルコート付近)



▲仲見世担当メンバー



▲沼津港担当メンバー



▲サントムーン担当メンバー



▲積極的なPR活動が大きな成果につながりました

▲担当の視力福祉委員会メンバーによるローア

10月 第2例会 ZC訪問例会

10月16日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて行われた10月第2例会に334-C地区3R・1Z・ZC L.竹村喜次とLCIF・YCE地区委員 L.清水英一郎が例会訪問。ゾーンチェアパーソン講演では、竹村ZCから国際協会の求める3つの多様性(ダイバーシティ)(①クラブの多様性、②奉仕の多様性、③メンバーの多様性)等の説明をいただきました。お客様のおふたりのライオンの表情からはホームクラブへの訪問ということでリラックスした様子をうかがうことができました。



▲講演するゾーンチェアパーソン L.竹村



▲挨拶するLCIF・YCE委員 L.清水



▲ハロウィーンの格好で例会を盛り上げるTT.L土屋(恭)

献眼者厚生労働大臣感謝状伝達式

10月13日(月・体育の日)／千本プラザ大会議室

10月13日(月)13:30より沼津ライオンズクラブがホストとなり今年度の感謝状伝達式が沼津市長 栗原裕康様、公益財団法人静岡県アイバンク理事長 堀田喜裕様を来賓としてお迎えして千本プラザにおいて開催されました。沼津ライオンズクラブ関係では物故会員の田中章生様と保坂一巳様のご遺族に対して栗原市長より感謝状が伝達され、田中章生様令夫人宣子様より遺族を代表して挨拶がありました。また日本アイバンク運動推進協議会最高顧問 L.勸山弘の講演「もてるもの、人のために」も行われました。



▲栗原市長より田中宣子様へ感謝状の伝達



▲遺族を代表して挨拶される田中宣子様



▲来賓挨拶をされる栗原沼津市長(左)と堀田県アイバンク理事長(右)



▲講演するL.勸山

第37回 選抜少年野球沼津交流大会

開会式 10月12日(日)
決勝戦・閉会式 10月25日(土)
於:県営あしたか球場

優勝 青島東北野球スポーツ少年団(藤枝)

準優勝 熱海少年野球クラブ(熱海)

3位 清水町少年野球団(清水町)
御殿場シャークス(御殿場)



▲開会式で挨拶する森会長



▲選手宣誓 全チームクラブ旗が集結(開会式)



▲森会長による始球式



▲閉会式 森会長より優勝チームにライオンズカップ授与

市民憲章額贈呈式

10月29日(水)継続アクティビティーの市民憲章額贈呈式が行われました。本年度は新設の静浦小中一貫学校への寄贈。森会長、後藤第一副会長、小原幹事、土井青少年指導委員長、加藤PR情報委員長が赴き、憲章額を贈呈しました。



▲生徒代表に憲章額を贈る森会長



▲学校代表・久保田千尋さんからの礼の挨拶



▲L.土井の発声で全員で市民憲章を唱和



▲沼津市市民憲章推進協議会副会長としてL.竹村より学校へ記念品を授与



11月 第1例会

環境保全委員会担当例会

11月6日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて、環境保全委員会の担当で11月第1例会が開催されました。再生エネルギーについての理解を深めるという趣旨で、講師に大和ハウスリフォーム(株)東京本社太陽光発電システム担当の松田健太様をお迎えして「太陽光発電について」と題してご講演いただきました。先進国の中でも再生可能エネルギー比率の低い我国の太陽光発電の現状と今後の展望と課題について、太陽光発電を利用した身近な住宅リフォームや遊休地を活用した地上設置型太陽光発電システムなどについての興味深いお話に会員一同、熱心に聴き入っておりました。



▲講演する松田健太様



11月 第2例会

LCIF委員会担当例会

11月20日(木)沼津リバーサイドホテルでの11月第2例会はLCIF委員会の担当。ふだんは、あまり親しむ機会のない講談を聴くというユニークな例会となりましたが、2名のプロの講談師の名調子の語り口に引き込まれ、出席した会員は熱心に聴き入り、寄席演芸の一端に触れた一夜となりました。



ひがしこじょうりょうえつ
▲東古城陵越「清水の小政」



ひがしこじょうふしえつ
▲東古城藤越「無筆の手習い」



▲熱演する講談師と熱心に聴き入る会員



▲担当委員長 L.足立のローア

12月 第1例会

アクティビティー例会

12月第1例会は青少年指導委員会、環境保全委員会の担当で、12月7日(日)8:30より、認証55周年記念事業の一環として沼津野球連盟学童部との協働奉仕作業・沼津御用邸記念公園裏の海岸清掃を実施しました。昨年にひきつづき沼津ライオンズクラブ会員・学童合わせて200名以上が力を合わせて作業した結果、海岸は富士の姿もよく映えて見違えるほど美しい姿を取り戻すことができました。清掃後は、これも昨年と同様、お楽しみの担当委員会心づくしの手作りカレーに舌鼓をうちました。



▲挨拶する森会長



▲清掃前に勢揃いの学童たち



▲清掃開始



▲清掃風景



▲収集されたトラックいっぱいのゴミ袋の山



▲やれやれ!清掃終了後、一服するメンバー



▲作業終了後のお楽しみは手作りカレー



▲ライオンズメンバー全員集合



▲担当委員会によるローア

第59回千本浜ファミリーマラソン大会 会場清掃・献眼登録受付

11月16日(日)の千本浜ファミリーマラソンの当日、早朝6時30分より多くのメンバーが参加して、マラソンコースの千本浜防潮堤付近の清掃を行いました。また、献眼登録コーナーを設け大会参加者にアイバンク運動への理解と協力を呼び掛けました。



▲早朝から多くのメンバーが集合



▲清掃風景…寒さをこらえてみんな頑張りました



▲収集されたゴミ袋の山



▲ファミリーマラソン開会式で挨拶する森会長



▲献眼登録していただきました



12月 第2例会

クリスマス家族例会

12月23日(火・祝日)沼津リバーサイドホテルにおいて12月第2例会(クリスマス家族例会)が行われました。吉本「トレンディエンジェル」のお笑いライブ、紙芝居「グッチ」、沼津発アイドルユニット「オレンジポート」のライブ、おたのしみ抽選会などの盛りだくさんの趣向で、古いも若きも、おおいに楽しんだクリスマス例会となりました。また銀婚式を迎えられたL.加藤元章ご夫妻、L.鈴木邦介に記念品が贈られました。



▲会長挨拶



▲開宴の挨拶をする
後藤第一副会長



▲乾杯の発声は終身会員L.服部行眞



▲12月誕生日メンバーのローア



▲銀婚式おめでとう!!
L.加藤元章夫妻とL.鈴木邦介



▲昔懐かしいグッチさんの紙芝居



▲トレンディエンジェルの爆笑ライブ



▲オレンジポートに
囲まれて、思わずニンマリの三役



▲橋本計画大会副委員長の司会進行で
おたのしみ抽選会など会場はおおいに
盛りあがりました



▲オレンジポートの若さあふれるライブ



▲楽しい宴をしめくる
村林第2副会長の挨拶

NPO法人日本アイバンク運動推進協議会 第37回全国大会“くまもと大会”

11月24日(月・祝日)熊本市ホテル日航熊本において、日本アイバンク運動協議会第37回全国大会が開催され、沼津ライオンズクラブより日本アイバンク運動推進協議会最高顧問L.勸山弘と視力福祉委員会のL.杉山由博、L.土屋英治が参加しました。L.勸山の講演「持てるもの 人のために」は会場をうめつくした500名以上の出席者に大きな感銘を与え、講演終了後の懇親会ではL.勸山に賛辞を寄せる出席者があとをたちませんでした。



▲講演するL.勸山



▲熊本県知事と懇談するL.勸山